

## 平成 25 年度 昭島市事務事業評価（外部評価）の概要

### ○位置付け

昭島市ではこれまでも職員による事務事業評価（内部評価）を行ってきましたが、平成 23 年度より新たに事務事業外部評価委員会（有識者 4 名、公募市民 1 名で構成）による事務事業評価（外部評価）を行うこととしました。これは、委員会での議論・評価を通じて、市の事務事業評価の透明性・客観性を高め、さらなる事務事業の見直しにつなげることを目的とするものです。一昨年度のブレ実施に続き、昨年度から公募委員 1 名を増員し、本格実施を開始し、そして今年度で 3 回目をむかえました。委員会の評価結果はそのまま市の最終決定とするのではなく、評価結果を踏まえた市としての対応方針を決定し、次年度以降の予算への対応を図っていきます。

### ○対象事業選定（平成 25 年度対象事業数：13 事業）

- ① 内部評価の結果を踏まえ、次の基準により対象となる候補事務事業を選定しました。
  - ア 法令等により事務事業の実施内容が細かく規定されていないもの
  - イ 事務事業に関し、市が一般財源から一定程度の負担をしているもの
  - ウ 昨年度、一昨年度外部評価を実施した 26 事業については候補外とする
- ② 候補事務事業を中心に委員間での協議を踏まえ 13 事務事業を選定しました。

### ○外部評価委員会の開催

- 第 1 回：委嘱状交付、概要説明、事業説明＜6月 26 日＞
- 第 2 回：外部評価対象事業の選定、評価基準の確認＜7月 10 日＞
- 第 3 回：対象事業事前説明（1 日目）＜7月 25 日＞
- 第 4 回：対象事業事前説明（現場視察含む）（2 日目）＜8月 9 日＞
- 第 5 回：外部評価① 事業説明、質疑応答、議論、評価（1 日目）＜8月 31 日＞
- 第 6 回：外部評価② 事業説明、質疑応答、議論、評価（2 日目）＜9月 18 日＞
- 第 7 回：外部評価③ 事業説明、質疑応答、議論、評価（3 日目）＜9月 28 日＞
- 第 8 回：外部評価④ 事業説明、質疑応答、議論、評価（4 日目）＜10月 1 日＞
- 第 9 回：市の対応説明、来年度の取組の検討 報告の取りまとめ＜10月 17 日＞

第 5 回～第 8 回委員会の流れ（スケジュールは、別紙「外部評価スケジュール」を参照）

- （1）事業説明 事業の概要について、担当課より説明＜5 分＞
- （2）質疑応答・議論 評価委員から担当課への質疑応答、評価委員間での議論＜30 分＞
- （3）評価 評価委員が評価シート上で評価及びコメントを記入＜10 分＞
- （4）結果発表 評価委員が評価結果と意見を発表（多数決による評価の決定はしない）＜20 分＞

### ○評価の区分（別紙「外部評価シート」を参照）

◇個別評価（以下の 4 つの視点で、それぞれ 5 点満点で評価）

- ①必要性 ②妥当性 ③有効性 ④効率性

◇今後の方向性（以下の 5 つの方向性の中から 1 つを選択する）

- ①拡充 ②一部改善 ③縮小 ④廃止・休止 ⑤現状維持

### ○活用方法

次年度以降の予算編成の中で、委員会の評価結果を踏まえた市としての対応方針を決定し、可能なものは適宜予算に反映していきます。

平成25年度事務事業外部評価スケジュール

月 日	時 間	評価対象事務事業(担当課)
8月31日(土)	10:30～	市民相談事業・総合オンプズパーソン事業(秘書広報課)
	13:00～	崖線緑地保全事業(環境課)
	14:30～	市民税賦課事務・市税収納事務(課税課・納税課)
9月18日(水)	18:30～	シルバー人材センター補助事業 (生活コミュニティ課(産業活性化室))
	20:00～	学校管理運営(小学校・中学校)(庶務課)
9月28日(土)	10:30～	児童センター管理運営(子ども育成課)
	13:00～	保健福祉総合システム管理(情報推進課)
	14:30～	鉄道駅自由通路等維持管理(管理課)
10月1日(火)	18:30～	市民図書館管理(市民図書館)
	20:00～	健康診査事業(健康課)

平成25年度 事務事業評価（外部評価）シート （平成24年度実施事業）

事業番号		事業名	
評価日		評価者氏名	事務事業外部評価委員会委員 ○○○○

個別評価（①～④の項目についてそれぞれ評価）		
① 必要性	□5(大いにある)、□4(概ねある)、□3(どちらかというところ)、□2(あまりない)、□1(ない)	
必要性とは？ ・この事業はそもそも必要であるか、目的は適切に設定されているか、他事業と重複していないか ・行政の関与が必要か、税金で行う必要があるか、民間で類似サービスがないか ・市が行う必要があるか、全国もしくは都全域などの広域での一律サービスとしないか		
② 妥当性	□5(大いにある)、□4(概ねある)、□3(どちらかというところ)、□2(あまりない)、□1(ない)	
妥当性とは？ ・事業の実施方法は適切か、事業内容は妥当であるか、 ・民間やNPOに任せることはできないか、民間委託の推進は可能か ・適切な受益者負担を設定しているか、		
③ 有効性	□5(大いにある)、□4(概ねある)、□3(どちらかというところ)、□2(あまりない)、□1(ない)	
有効性とは？ ・成果は上がっているか、効果は見込めるか ・目的を達成しているか		
④ 効率性	□5(大いにある)、□4(概ねある)、□3(どちらかというところ)、□2(あまりない)、□1(ない)	
効率性とは？ ・効率的な事業実施ができているか、過剰にコストがかかっているか ・単位当たりのコストは適切であるか		
合計点数	点	

今後の方向性（5つの方向性の中から1つを選択し、理由も選択）	
方向性	理由（複数チェック可）
□ 拡 充	□事業規模の拡大・充実、□新たな事業展開、□その他（ ）
□ 一部改善	□事業内容の見直し、□実施方法の見直し、□成果拡大に向けて実施方法を見直し、□コスト改善に向けて実施方法を見直し、□その他（ ）
□ 縮 小	□事業規模の縮小、□時限設定が必要、□その他（ ）
□ 廃止・休止	□目的に妥当性なし、□民間で行うべき、□その他（ ）
□ 現状維持	□適切な事業執行ができている、□大幅な変更は必要なし、□その他（ ）

評価にあたってのコメント（評価理由の詳細、改善提案や助言、感想など）